

記入例

第13号様式(第26条関係)

旭市悪臭に係る特定施設設置(使用)届出書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

旭市長

届出者 住所(所在地) 旭市ニの2132
(郵便番号289-2595)

氏名(名称及び代表者の氏名)

旭 太郎

この届出 職氏名 所長 旭 次郎
の取扱者 (電話番号0000-00-0000)

旭市環境保全条例 第41条第1項 の規定により、悪臭に係る特定施設の 設置 について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	〇〇〇農場	電話番号	0000-00-0000
工場又は事業場の所在地	旭市ニの〇〇番地	環境保全担当課 名 (責任者職氏名)	旭 三郎
工場等の業種	養豚業	※整理番号	
△特定施設の概要	別紙のとおり	※受理年月日	年 月 日
主要生産品目	豚	※事業所番号	
		※施設番号	
資本金若しくは出資金 又は資産の総額	〇〇〇〇円	※審査結果	
用途地域の種類	無指定	敷地面積	〇〇〇〇m ²
		建築面積	〇〇〇〇m ²
通常の始業及び 終業時刻	〇時 〇分から 〇時 〇分まで	常時勤務する 従業員の数	〇〇人
添付書類 及び図面	1 工場又は事業場に係る作業工程の概要説明書 2 工場又は事業場の敷地の周囲約100メートル以内の見取図		

備考

- ※印の欄には、記入しないこと。
- △印の欄については、別紙により記載すること。

別紙

悪臭に係る特定施設の概要

				※区分	既・新・増・変	
				※備考		
施設の設置	着工予定・設置年月日		○年○月○日	年月日	年月日	
	使用開始予定年月日		▽年▽月▽日	年月日	年月日	
施設の使用方法及び構造	特定施設の種類		10(イ)養豚施設			
	数・規模(面積)		○棟(○○○m ²)			
	原料の種類及び使用量(貯蔵種類及び貯蔵量)					
	製品名及び製造量					
処理の方法	建屋の構造		木造			
	集気の方法		○○○方式			
	処理施設の型式		○○○型			
	発生 の 予 測 さ れ る 悪 臭 の 種 類 等	アンモニア	処理前	○○○○ppm		
			処理後	○○ppm		
			処理前			
			処理後			
			処理前			
			処理後			
			処理前			
処理後						
排出ガス量		最大 ○Nm ³ /分 通常 ○Nm ³ /分	最大 Nm ³ /分 通常 Nm ³ /分	最大 Nm ³ /分 通常 Nm ³ /分		
排出ガス温度		○○℃	℃	℃		
排出口の高さ		○○m	m	m		
排出口から敷地境界線までの最大水平距離		○○m	m	m		
添付書類及び図面	1 悪臭の質及び程度に関する説明書 2 悪臭に係る特定施設の構造の概要図 3 悪臭の防止施設又は処理施設の概要図及び設置場所を示す図面					

- 備考 1 ※印の欄には、記入しないこと。
- 2 特定施設設置(新設)の届出にあっては着工予定年月日を、特定施設使用(既設)の届出にあっては設置年月日を記入すること。
- 3 特定施設使用(既設)の届出にあっては使用開始予定年月日を記入する必要はない。
- 4 特定施設の種類の欄には、旭市環境保全条例施行規則別表第6に掲げる番号及びア、イ、ウ等の細分記号並びに施設名を記入すること。